会長に芥子芳雄氏［再選］

近畿地区あおぞら号　運営協の総会ひらく

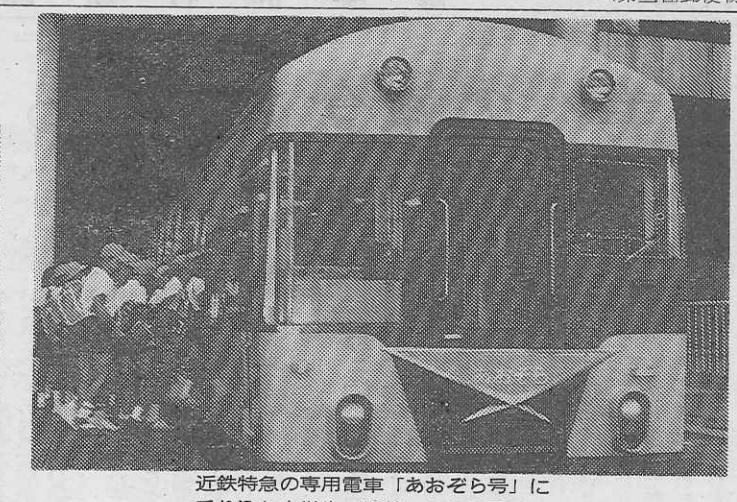
【関西支局】本年度の「あおぞら号」近畿地区運営協議会の総会は九月三日午前十時から大阪市天王寺区の近鉄グリルで開催、芥子芳雄会長ほか各役員をはじめ全修協から山本種一理事長と瀬尾武敏大阪支部長も出席した。

五十四年度の近畿学童共済会決算報告のあと役員改選では会長に芥子芳雄氏を再選したほか新役員も決定、それぞれ就任の挨拶があった。

あおぞら号の五十七年度乗車申し込みについての原案を検討、さらに各府県の割当表も作成した。それによると乗車申し込みは所定の用紙に学校ごとの希望日を記入し、十月三十日までに当該府県の事務局へ送付することになった。

利用する近鉄の電車は①ビスタ－②第一臨時列車③第二臨時列車④定期列車混乗優先乗車の四本建て。往路は上本町発－八木発－伊勢市着、復路は鳥羽発－宇治山田発－八木着－上本町着で、四月から六月、九月から十一月までの休祝日を除く百十六日間が運転期間となっている。五十七年度の輸送人員は来年度の八万七千三百六十四名を若干上回わるものとみられる。

曽田震五事務主幹の話　五十二年度から五十六年度までのあおぞら号乗車申し込み状況はコンスタントに行われ、とくに大阪市内は学校数に対し九三－九四％にたっしている。この原因は目的地の伊勢方面がよい環境に恵まれていること、近鉄の運賃四割引きによる経済性、二十年のあいだ無事故で輸送できた安全性が認められているためで、さらに強固な同協議会組織と指導力が大きな信頼を得ている結果である。



近鉄特急の専用電車「あおぞら号」に乗り込む小学生（近鉄・上本町駅で）

芥子芳雄氏

二万二千人増える

関修委で割付け作業　57年度

【関東支局】関東地区公立中学校修学旅行委員会（河又英一会長）の本年度第三回運営委員会は九月四日午前十時三十分から東京・新宿区の都教育会館で開催、五十七年度新幹線利用の輸送計画などをまとめた。各県の新幹線乗車申し込みはAコース四百二十四校十二万二千四百二十一人、Bコース二百四十三校四万四千十一人、Cコース三十二校二万三百九十六人の合計六百九十九校十七万六千八百二十八人となった。五十六年度にくらべると八校約二万二千六百人増えている。

そのためAコースの終了時を七月十日まで延長するほか、諸調整も行って各県修旅委が十月三十一日までに作業を終え、ただちに事務局で最終案をまとめ、十一月十二日から千葉県小湊町で開かれる運営委で正式決定する。

また、本年度の研究発表会は十二月二日、宇都宮市の県教育会館で開催、さらに全修協と共催の関西方面現地研修会は十二月十一日から三日間にわたって飛鳥路、奈良市内および京都市内の社寺、諸施設を視察、関係者と協議懇談を行い修学旅行の実施に万全を期する。

役員の顔ぶれ

あおぞら号近畿地区

あおぞら号近畿地区運営協の本年度役員は次のとおり。順不同、敬称略。

【会長】芥子芳雄（大阪市立集英小学校長）

【常任委員】対馬熊雄（大阪市立曽根崎小学校長）百地保次郎（奈良県宇陀郡榛原小学校長）亀若竹雄（西宮市立小松小学校長）瀬尾武敏（全修協大阪支部長）荻巣史恭（近鉄上本町営業局運輸部部長）

【委員】山瀬秀次郎（泉佐野市立第二小学校長）亀田八良（豊中市立大池小学校長）藤本秀雄（大阪市立桃谷小学校長）武田虎貞（柏原市立堅下小学校長）富田仁（奈良県北葛城郡王寺小学校長）丹波櫛文（桜井市立桜井小学校長）沢田秀俊（奈良県磯城郡三宅小学校長）船曳琢之（神戸市立五位ノ池小学校長）伊藤薫（近鉄業務局営業企画部長）林弘（同・課長）平井基晴（同・上本町営業局運輸部運行課長）

【委員・会計】辻野利郎（大阪市立五条小学校長）

【委員・監査】苣原薫（天理市立山の辺小学校長）松本隆男（神戸市立住吉小学校長）

【特別委員】末吉義一（元大阪市立古市小学校長）

【事務主幹】加藤日出子（近鉄・上本町営業局運輸部営業課長）曽田震五（全修協大阪事務所長）

拝観料を改定　京都

【京都】京都市内の社寺で八月一日から団体拝観料を改定したのは金地院と南禅寺＝高校百五十円、小中学校八十円。南禅院＝高校七十円、小中学校三十円。いずれも三十名以上。

消息　財団法人・滋賀県教職員互助会（伊藤多賀雄理事長）の事務局長に大友恭氏が就任した。

学習に生かす工夫を

＝修学旅行における集合教育

③……生　方　実　太　郎

生方実太郎氏

（四）事後活動

①修学旅行文集づくり＝旅行から帰ったら、その印象があざやかなうちに▽心に残ったこと▽事前の研究を深めたことなどを原稿用紙二枚ていどにまとめ収録している。三校とも一人ひとりの生徒が建造物や仏像をよく見て感動したままの姿を文集に書いている。

②スクラップ・ブックづくり＝パンフレットやしおりをはってコース順に感想や思い出を書いている。（つくり方を教えて以後の旅行や登山のときに継続して使えるようにする）

③修学旅行の反省アンケート（合同）＝各項目の1、2、3は順位。

（一）日程について＝A集合時刻（午前六時三十分）1ちょうどよい。2おそすぎる。B期日のとり方（四月十九日＝同二十一日）1よい。2いつでもよい。3よくない。C三日間の日程について。1時間に余裕がない。2集団だからやむを得ない。3適当。D見学場所の数。1ちょうどよい。2すくない。

（二）見学してよかった個所＝1興福寺宝物殿。2法隆寺。3広隆寺。4二条城。5三十三間堂。6銀閣寺。7大仏殿。8映画村。

（三）旅館について＝A旅館により部屋の良し悪しをあげているが、食事についてはもっと考えてほしい。B旅館でしてもらいたいこと、部屋、食事など（とくに食事の改善を希望している）

（四）乗り物について▽新幹線とバス＝1なんともいえない。2は「とても有意義だった」としていよかった。3よくなかった。▽車いる。少人数の学校では話題もつきてしまうが、三校の集団だと話掌に関心が深かった。

（五）小づかい（九千円）について＝1ちょうどよい。2少なすぎる。3多すぎる。

そのほか土産を買う時間がもっと欲しかったとの希望もあった。また、三日間の日程では余裕がなく、ゆっくりと見学したいと要望する。新たに加えた映画村見学の下位も注視したい。

④三校合同の修学旅行については「とても有意義だった」としている。少人数の学校では話題もつきてしまうが、三校の集団だと話は面白く、他校の生徒の考えもわかり、同じ三年生として役立った。そして「もう一度修学旅行をしたい。こんどは見学個所を精選しじっくり見たい」と結んでいる。

三、成果と今後の課題

①生徒を主体的に取り組ませる面で効果的であった。係は自分の役割を理解して意欲的に行動した。

②集団行動、集団生活訓練の場として最適だった。

③事前の見学個所の研究は観察の目を育てるのに有効であった。建造物や仏像などを見て感動したありのままの姿を旅行文集に細かく記している。

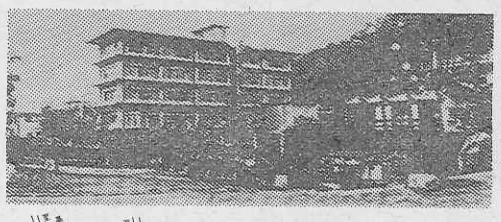
④車内放送は車窓観察にとても有効であった。

⑤学校間の壁がなくなるほど生徒相互に交流が深まった。

【今後の課題】○生徒の主体的な取り組みにおいて、生徒の企画への参加を考える○見学個所をゆっくりと見られるようくふうする○修学旅行の見学個所は、これで十分なのか考える○集団活動を通して学習した知識、技能が事後十分に生かせるような指導上のくふうを考える○旅行の円滑化から事前に三校の交流を持つことを考える。

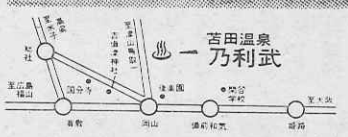
へき地小規模校の集団性、社会性をつちかう集合教育をとり入れ生徒を主体的にとり組ませる修学旅行では、事前・実施・事後において教師の指導や助言のくふうがとても重要であることを痛感する。＝おわり（群馬県利根郡利根村立多那中学校教諭）

山陽路　岡山のお宿



10,000坪の庭園を擁し、おもちつき、また、ファイアーストームを囲んでのフォークダンスなど、楽しいリクリエーションタイムをご用意して、皆様方をお待ち申し上げております。（500名可能）

昼食休憩・ガーデンパーティーもご予約を承わります。



■岡山駅より車で15分・バス25分。
■中国自動車道、津山インターより45分。

■収容人員500名
〒701－11
岡山市稲谷1453
☎(086294)2321
TELEX.5922－621

政府登録国際観光旅館
とまだ苫田温泉乃利武

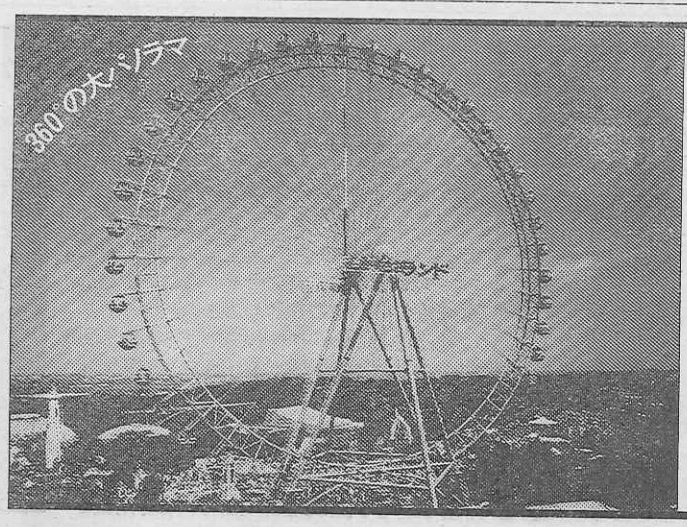
KANSAI KISEN

思い出の修学旅行
印象的な、
瀬戸内海の船旅

●貸切専用船「こはく丸」もご利用下さい
●阪神／別府航路（毎日3便）
●阪神／小豆島・高松便（毎日1便）
●東神戸／日向（宮崎）フェリー（隔日1便）

お問合せは＝大阪市北区梅田1-1 ☎06－344－7031
東京都中央区八重洲1-4-14 ☎03-274-4273
ほか、各地支店駐在員・旅行代理店へ

関西汽船



世界最大の観覧車――
全高62m、ゴンドラ46台（4人乗り）、所要時間14分

日本PTA全国協議会推薦施設

修学旅行、受験生の宿泊に最適!!

東京の都心から30分の地の利にある「よみうりランド」敷地内に1,500名宿泊収容できるよみうりランド会館があります。多摩丘陵の静かで落ついた環境の中で、楽しい旅行を満喫して頂けるよう安いご予算で限られた旅行スケジールを効果的にあげるご便宜を計っております。

また、一般の方や、団体旅行の宿泊はもちろんのこと、各種会合や研修会などのご用命も承っておりますので、ぜひご利用ください。

※ご宿泊特別ご優待　よみうりランド入園ご招待、その他の施設は割引

よみうりランド会館
東京都稲城市矢野口3294
TEL 044(966)1137～8

交通のご案内　京王線京王よみうりランド駅→スカイロード（動く歩道）、小田急線読売ランド前駅→直通バス
首都高速3号線（渋谷線）→東名川崎インター8km、首都高速4号線（新宿線）→中央高速調布インター5km

今様・奥の細道

⑪……釼持杜宇

しのぶの里（一）

須賀川ではコジラ映画創始者の円谷英二、東京オリンピックで日章旗をあげた円谷幸吉もこの地の出身と知った。

最後に一里松の旧跡を見て梅雨雷も鳴る降りみ降らずみの中のこの市街を出て車は一路しのぶの里へ走る。その車中で三嶋嬢がすかかわを案内するカセットをかけてくれる。このバスガイド、ちょっと風変わりなところがあり、好感がもてた。曲のない細縁の眼鏡をかけた細面と、ほっそりした体つきも優しいが、それよりもガイドの仕方である。

白河の駅前からの一挙手一投足が普通巷間に見かけるガイド振りと違うのである。歌謡を一つ口にするではなく「奥の細道」の本文を読んだり、曽良日記との対比や参考書による知識をふんだんに織り交ぜながらの真面目さは何ともこころよい。

私はその説明の片言隻語も聞きもらすまいとノートをとった。テープは流れる。このガイド嬢の録音ではなく、須賀川に住む彼女の友人にその住める地を案内さすというわけである。他の土地の者が間違った案内をしてはとの心配りもさることながら、こんな趣向をするところにも用意周到な企画がある。これは恐らく羽後交通会社の企画ではなく、全く彼女自身の人柄がさせたものと解した。然しその後楯には同社のもつ社是のようなものすら感じられ、さわやかな気持がする。

藤田運転手の人柄も会社の教育の並々ならぬものが感得される。これは後から判ったことであるが三嶋嬢が学んだ仙台の大学の学友であり、この須賀川での古い菓子舗の娘さんに案内をしてもらったらしい。その説明文といい、音声いい、初めは三嶋嬢が吹込んだのかとまちがうほどよく似ていた。

車が福島市街へ入る前に高村光太郎著「智恵子抄」が生れた土地を通過できたこともこの旅の収穫の一つであった。＝つづく

（岡山県総社市久代二七〇五、昨年度研修旅行「奥の細道コース」参加者）

青森

美への執念あふれる
棟方志功記念館

美しいもの、たくましいもの、そしてまた静寂なものへの憧れを板画の境地に凝固させたのは棟方志功であった。恵まれぬ家庭で育ち、苦学をしながら精進をかさねた棟方志功は、不屈の精神を美の世界にまで昇華させた人でもある。その生涯の全作品は、おそらく見る人びとの感動をよびおこし彼とともに在る喜びにひたることができよう。この共感は彼がひそかに帰依したであろう仏の伝心によるものとみてよい。

館内に掲げられた作品のなかにいくつかの自画像を見ることができる。大きな体躯と強度の近視、その風貌はまさしく野人といえるが、ノミを握って板木に向う姿は修羅のような恐ろしい形相であったという。

自然を友に生きる

花を愛し、生きものをいつくしんだ棟方志功は、その作品のなかに多くの〝自然〟を生み出している。たとえばミミズク、フクロウである。これらを主役にした作品をいくつか見たこともある。フクロウは昔から英知のお使いとしてこの世に生きつづけてきたが、棟方志功はそれを知っていたかどうか判らない。だが、愛嬌のある大きな眼、こんもりとふくれあがった羽毛、小首をかしげるかわいい動作などに魅せられていたことは間違いない。

背後に茂る林のなか、一羽のフクロウがとまっている自画像もある。彼も古代ギリシャ人のようにフクロウを愛し、そして自然とともに生きたのである。

明治三十六年（一九〇三）青森市生まれ。小学校六年のとき、付近の小川で水草のオモダカの白い花の美しさに感動、絵画への道を決心する。二十一歳で上京、靴直しや納豆売りをしながら勉強をつづけた。以前から版画に心をひかれていたが、川上澄生の作品を見るにおよんで版画の製作に取り組むことになる。国際的な版画展でも最高賞を受けることたびたびであった。また倭（やまと）画、書、詩歌などの作品も多い。

校倉づくりの殿堂

記念館は文化勲章受賞を記念して県や青森市などが協力、昭和五十年十一月に開館。二層建て、校舎（あぜくら）づくりは孤高の芸術家の偉大な軌跡を知るための貴重な施設である。前庭は林泉式・回遊庭園で記念館にふさわしい。

メモ　国民の祝日は文化の日を除いて休館。祝日と日曜日が重なるときは開館し火曜日休み。毎月末日も休館（日曜日と重なるときは開館し、前日の土曜日にくりあげる。年末年始も休み。観覧料は一般二百円、学生・高校生百五十円、小・中学生五十円。二十人以上の団体は一般百五十円、学生・高校生百円、小・中学生四十円。

交通は青森駅から国鉄バス、市営バスの便がある。問い合わせは青森市松原二―一―二、電話〇一七七―七七―四五六七、同館へ。

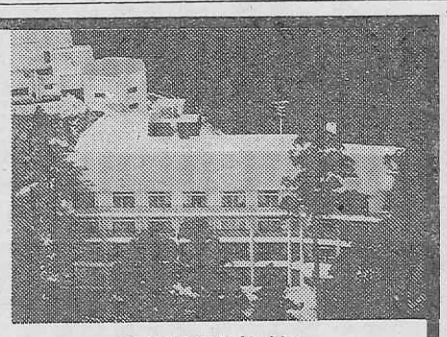
〈注〉①昭和十八年（一九四三）ごろから棟方志功は「木版画」を「板画」と表現している②この文章では敬称を略した。（全修協広報部長・早川泰雄、写真も）

巨匠の画業にふさわしい校倉づくりの棟方志功記念館

修学旅行のお宿に
全館を開放

■延暦寺会館本館
■別館比叡
■延暦寺会館第1別館　〈収容600名様〉
■延暦寺会館第2別館

☆素晴らしい琵琶湖の夜景
☆根本中堂で早朝の座禅
☆スッキリした気分で次のコースへ
☆頭のよくなる精進料理
☆夜間は講話や映画上映を無料でご奉仕



〈国際観光旅館〉
比叡山　延暦寺会館
TEL　0775－78－0047・0554
TELEX　5464－917

修学旅行の新しい宿泊地
三重県立水郷自然公園
グラン・スパー
長島温泉
三重県桑名郡長島町
電話 0594－2－1111
木曽・長良・揖斐の三大河川が伊勢湾に注ぐ…
風光明媚、健全な環境の一大施設です。

蓼科

高原の四季・静かな憩い

蓼科高原、白樺湖へ登り、さらに女神湖へ出て「女神湖ホテル」に泊った。

シーズンオフの高原のホテルというのはいいものだ。歩いて一周三十分の女神湖。

『白樺が群生していて湖があって、しかも名前が女神湖でどうですか。教会を建てなさい。そこで結婚式をやるんです』

☆

「女神湖ホテル」から霧ケ峰をぬけて旧中仙道で山を下りた。木曽もいいが、山を下って追分までの中仙道の宿場の風情はわざとらしさが無くて、しかも世の中のうつりかわりを感じさせるところが好きだ。

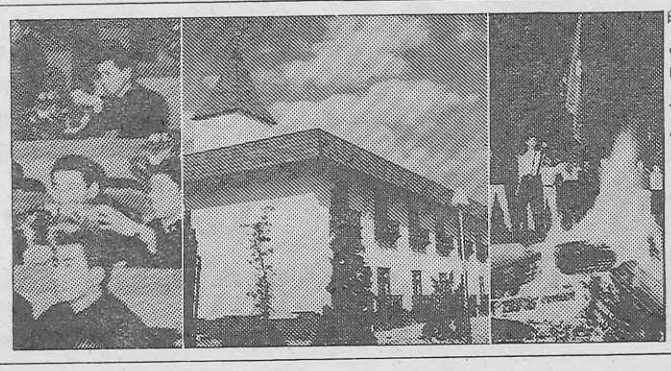
永六輔〈終りのない旅〉より

女神湖のほとり、山の湖のロマンをそのままに漂わせるようにたたずむ明るく清潔なホテル。

女神湖ホテル
〒384－23　長野県北佐久郡立科町芦田
電話　02675－5－6006
案内所　東京：千代田区内幸町2－2－2富国生命ビル　電話03－591－8844
大阪：北区小松原町2－4フコク生命　電話06－312－8988

チロル風のホテルは仲良し8人が一緒です。
集団生活の安全管理と宿泊の生徒さんの自主管理の両面から入念に設計された《スズカビレッジ》
●全館冷暖房完備
●防火優秀ホテルとして消防庁長官賞受賞

2人で1台実物のエンジンを分解・組立てる
250名収容のテクニカルホールの生きた科学教育。
空へ、水へ、緑の中へ…自分でハンドルを握る〝ゆうえんち〟。
国際レーシングコースを走るレーサー気分も……
そして陽の落ちた広場でファイアーストームを囲んで
校歌を歌うひととき――
チロル風ビレッジの一夜、翌朝伊勢湾から昇る朝日も
忘れがたいもの、どれを取っても
学生生活を刻んだキラリと光るひとコマです。



昨年一年間で11万人もの学生さんが
この思い出深い修学旅行を体験しています
「人と科学と自然の接点」
今年の修学旅行こそスズカを加えた
《新近畿ルート》をご検討ください。
スズカから京・奈良・伊勢・志摩へも2時間の距離
未来と過去を結ぶ理想の修学旅行コースです。
陽気なビッグ・レジャーランド
鈴鹿サーキット　三重県鈴鹿市稲生町　電話＝0593〈78〉1111
株式会社ホンダランド
本社：東京都中央区八重洲2-6-20 ☎03〈274〉5821
大阪営業所：大阪市北区芝田町2-1-1 ☎06〈372〉1526